○袋井市議会議員の請負の状況の公表に関する条例

令和6年9月30日

条例第23号

(目的)

第1条 この条例は、袋井市議会議員（以下「議員」という。）が袋井市に対し請負（地方自治法（昭和22年法律第67号）第92条の2に規定する請負をいう。以下同じ。）をす
る者又はその支配人である場合における請負の状況を公表すること等により、請負の状
況の透明性を確保し、もって議会の運営の公正及び事務の執行の適正を図ることを目的
とする。

(報告書等の提出)

第2条 議員は、毎年6月1日から同月30日までの間（当該期間内に任期満了又は議会の
解散による任期終了により議員でない期間がある者で当該任期満了又は議会の解散によ
る選挙により再び議員となったものにあつては、再び議員となった日から起算して30日
を経過する日までの間）に、当該6月30日の属する会計年度の前会計年度（議員である
期間に限る。第2号エにおいて同じ。）における袋井市に対する請負（当該前会計年度
において支払を受けたものに限る。）について、次に掲げる事項を記載した請負状況等
報告書（以下「報告書」という。）を議長に提出しなければならない。

(1) 請負の有無

(2) 請負がある場合にあつては、請負ごとに、それぞれ次に掲げる事項

ア請負の対象とする役務、物件等

イ契約締結日

ウ契約金額

エ当該6月30日の属する会計年度の前会計年度において支払を受けた額

(3) 請負がある場合にあつては、前号エに掲げる額の合計額

2 議員は、前項の規定により提出された報告書を訂正する必要があるときは、次に掲げ
る事項を記載した訂正届を、議長に提出しなければならない。

(1) 訂正する事項及びその内容

(2) 訂正の理由

(報告書等の公表)

第3条 議長は、前条第1項の規定により提出された報告書及び同条第2項の規定により

提出された訂正届を公表するものとする。

(報告書等の保存及び閲覧)

第4条 第2条の規定により提出された報告書及びこれに係る訂正届は、議長において、当該報告書を提出すべき期間の末日の翌日から起算して5年を経過する日まで保存しなければならない。

2 何人も、議長に対し、前項の規定により保存されている報告書及び訂正届の閲覧を請求することができる。

(委任)

第5条 この条例の施行に関し必要な事項は、議長が別に定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行し、令和6年4月1日に始まる会計年度における請負から適用する。